



「らら・むーぶ緑」は、ご高齢の方や障害のある方で、おひとりでお出かけすることが困難な方や不安のある方を福祉車両や自家用車でお手伝いします。お手伝いはさまざま（学校や病院への送迎、買物、お食事、観劇やコンサート、銀行や役所への御用、ドライブ、お墓参りなど等・・・）

《リフレッシュツアー報告》

●4月6日（日） お花見リフ（芹が谷公園・町田市）

参加者総勢19人、恒例のお花見ツアーに行ってきました。良いお天気、町田の芹が谷公園の桜はまさに満開。ソメイヨシノ、ヤマザクラがとても見事。公園の一角にある国際版画美術館では陶芸教室のみなさんの作品展が開かれていて、陶芸作品の鑑賞と、ちょっとしたおみやげまでいただきました。そして、ホテルのレストランでのランチ。おしゃれなお料理をゆっくり味わい、花も団子も大満足です。行き帰りに観た恩田川の兩岸の桜もきれいでしたよ。（藤井正子）



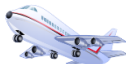
●6月15日（日） 中華街でランチリフ



とても、お天気良く汗ばむ程の暑さでした。参加者10名、ワーカーズ11名が幾つかのグループに分かれ、それぞれにお土産を買ったりした後、ランチ場所「華都飯店」集合。

北京料理をいただき、その後、山下公園へ移動。風が心地よく海の感じながらアイスを食べ休憩。全員無事に山手を通り帰路に。

今回のツアーは、歩く歩くで、日頃の運動不足を感じる一日になりました。（安木弘子）



●7月13日（日） 羽田空港・国際線リフ

国際空港の機能を増してきた羽田空港。その国際線ターミナルに馳せ参じた。

ターミナル開設時から話題の中心だった江戸の街を再現したエリアでお買い物の後、和食を堪能。

食後にはデッキに潜入して、世界各地から飛来した機体をまじかに観ながら、向かいの国内線側滑走路の数分刻みの離発着も眺め、暫し地球のあちらこちらを脳裏に描きながらの楽しい時を過ぎて全員無事の帰還を果たした。一瞬でも世界に思いを馳せた「グローバルな小旅行!!」だった。（高野治夫）



《第4回 定期総会報告》



●5月18日(日) るるる・みどり館のディフロアーにて

ワーカー32名のうち、27名の出席があり、2013年度の事業報告・決算報告と2014年度の活動に向けての事業計画・予算などが審議されました。議事進行は、全会一致により、鈴木彰氏の進行で進められました。

原口律子理事長より、2013年度の報告では「①移動サービスの利用者状況と保有する福祉車両の稼働状況について、②介護保険施設の入居者利用について、③利用者のニーズが車椅子利用が顕著になってきている」等が報告されました。新年度は、2014年度は好評であるリフレッシュツアーの回数を増やすことや、チラシまきや事業所回りを計画的に行い、他のW.Coと協働しながら組合員登録の拡充を図るとともに、地域に根差した活動を進めていくこと、組合員が一致協力し合って活動を支えてゆくことが方向性として確認され、盛会裏に終了しました。(西森光幸)

《第10回 ふくしま祭り報告》



●6月1日(日)「らら・むーぶ緑」は、今年も十八番のチヂミを担当。

真夏日!! 汗がダラダラ。チヂミを焼いて4年目になり、どんどん腕を上げてきました。「るるる*みどり館」で開催するようになり、少しずつですが、地域に根差しているように感じられました。22会場での収益と組合員カンパの合計額が301万円となり、福祉車両の導入資金に充てられます。(磯貝桂子)

ワーカー紹介

主人の父(姑)を介護していく中で、病院の通院で車の乗り降りが大変になり、車を買換える時に車イスのまま乗れる福祉車両にしました。

その父も施設に入り車を使うことがなくなり、この車をどなたかの役に立つならと、らら・むーぶ緑に入りました。

まだあまり活躍していませんが、よろしくお願ひします。

(大澤まゆみ)



定年退職後、里山保全活動のボランティア団体に加えてもらい、週1、2度のペースで野良作業をやっていましたが、平日はまだ時間の余裕がありましたので、らら・むーぶ緑のチラシを見て、移動サービスのワークに入れてもらいました。

ワークは緊張しますが、遣り甲斐を感じています。視力と体力が許す限り続けたいです。

(石川徹)

☆☆☆☆ あなたも、「らら・むーぶ緑」の送迎を使ってみませんか? 何か役に立つことをしてみたい方、あなたの余裕時間を少しだけ使ってみませんか、ワーカーも募集しています。お気軽にお問合わせください。☆☆☆☆
電話 045-511-8401 (ハシレ イチバン)

編集後記

「らら通信」が10号となり、雰囲気一新でタイトルをリニューアルしてみました。末永くご愛読いただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

(菅原)